

I 安定した雇用をつくる

資料2

※事業費は決算ベース

産業プラザ運営費

事業番号 1	産業プラザ運営事業		決算額	20,088 千円										
			所管課	商工課										
財源内訳	国県	千円 市債	千円 その他	千円 一般										
				20,088 千円										
<p>[主な事業内容と成果] (一社)産業サポート白河を産業プラザの指定管理者として指定し、企業訪問、関係機関とのネットワーク形成などの産業振興業務及び中小企業等在職者に対する人材育成等のためのパソコン講座等各種事業を実施した。</p> <p>〈産業支援センターの主な業務実績〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業訪問・相談</td> <td>県南地域企業を訪問し、企業情報を収集するとともに、課題解決に向け各種支援を行った。(合計件数2,001件 うち来所:142件、うち訪問:1,527件、電話・メール332件)</td> </tr> <tr> <td>関係機関とのネットワーク形成</td> <td>技術課題の解決及び、製品開発から販売までのトータルサポートを実施するため、産学官連携、関係機関とのネットワークを構築し、支援を行った。 また、一般社団法人福島県発明協会、創成国際特許事務所と協力し、知的財産の活用のメリットを学び、企業経営に役立ててもらうため、「しらかわ地域知財セミナー」を開催した。(参加者24名)</td> </tr> <tr> <td>起業家支援事業</td> <td>インキュベーションマネージャーの資格を有する相談員2名による起業・創業相談に対する支援を行った。</td> </tr> <tr> <td>パソコン講座事業</td> <td>昼間入門、夜間基礎、年賀状作成講座など、人材育成センター内IT研修室でパソコン講座を開催した。(全5講座55日間実施、受講者数32人)</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	事業成果	企業訪問・相談	県南地域企業を訪問し、企業情報を収集するとともに、課題解決に向け各種支援を行った。(合計件数2,001件 うち来所:142件、うち訪問:1,527件、電話・メール332件)	関係機関とのネットワーク形成	技術課題の解決及び、製品開発から販売までのトータルサポートを実施するため、産学官連携、関係機関とのネットワークを構築し、支援を行った。 また、一般社団法人福島県発明協会、創成国際特許事務所と協力し、知的財産の活用のメリットを学び、企業経営に役立ててもらうため、「しらかわ地域知財セミナー」を開催した。(参加者24名)	起業家支援事業	インキュベーションマネージャーの資格を有する相談員2名による起業・創業相談に対する支援を行った。	パソコン講座事業	昼間入門、夜間基礎、年賀状作成講座など、人材育成センター内IT研修室でパソコン講座を開催した。(全5講座55日間実施、受講者数32人)
事業名	事業成果													
企業訪問・相談	県南地域企業を訪問し、企業情報を収集するとともに、課題解決に向け各種支援を行った。(合計件数2,001件 うち来所:142件、うち訪問:1,527件、電話・メール332件)													
関係機関とのネットワーク形成	技術課題の解決及び、製品開発から販売までのトータルサポートを実施するため、産学官連携、関係機関とのネットワークを構築し、支援を行った。 また、一般社団法人福島県発明協会、創成国際特許事務所と協力し、知的財産の活用のメリットを学び、企業経営に役立ててもらうため、「しらかわ地域知財セミナー」を開催した。(参加者24名)													
起業家支援事業	インキュベーションマネージャーの資格を有する相談員2名による起業・創業相談に対する支援を行った。													
パソコン講座事業	昼間入門、夜間基礎、年賀状作成講座など、人材育成センター内IT研修室でパソコン講座を開催した。(全5講座55日間実施、受講者数32人)													

地方創生推進交付金事業

事業番号 2	しらかわ地域ものづくり高度化・海外展開促進事業		決算額	22,413 千円
			所管課	商工課
財源内訳	国県	8,888 千円 市債	千円 その他	4,637 千円 一般
				8,888 千円
<p>[主な事業内容と成果] (一社)産業サポート白河に委託し、しらかわ地域のものづくり企業が抱える経営課題に対してきめ細やかな支援(伴走型支援)を行う体制を整備するとともに、地域の資源や産業の強みを活かした「ものづくりの高度化」や「海外展開」などを促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○経営改善指導事業 <ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問による情報収集、課題の抽出・整理 ○しらかわ型5S推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・インストラクターによる企業訪問(16社) ・インストラクター研修(11社) ○産業技術高度化講習事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり講習会の実施 13講座 参加者延べ173名 ○大規模見本市出展 <ul style="list-style-type: none"> ・会場:第22回機械要素技術展出展 ・出展社数:7社+産業サポート白河 				

若者定着産業力強化事業

事業番号 3	UIJターン就活促進事業		決算額	701 千円				
			所管課	商工課				
財源内訳	国県	525 千円	市債	千円	その他	千円	一般	176 千円
<p>[主な事業内容と成果] 地元企業の人材確保とともに、定住と就職の促進を図るため、首都圏でのイベント参加や大学訪問、UIJ希望者が市内で面接を行う際の交通費を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大学訪問・支援機関訪問 県内及び隣県等の大学や専門学校等および移住・交流情報ガーデン、ふるさと福島就職情報センターなど支援機関に訪問し、市内企業の採用情報や交通費補助金について周知を図った。 ○交通費補助金 UIJターン希望者が市内で面接を行う際の交通費に対して補助金を交付した。(11件、222,380円) ○就職情報誌(魅力ある事業所集)の作成 市内企業40社の採用情報を集めた情報誌を作成し、各大学や関係機関、市民などへ配布を行った。 ○LINEによる情報発信 市内企業の情報発信として、採用情報や企業紹介などを毎月発信した。また、イベント情報なども合わせて発信した。 								

若者定着産業力強化事業

事業番号 4	若者Uターン・地元定着促進事業		決算額	5,215 千円				
			所管課	商工課				
財源内訳	国県	千円	市債	千円	その他	2,630 千円	一般	2,585 千円
<p>[主な事業内容と成果] (一社)産業サポート白河に委託し、地元就職に繋がる情報の収集・発信を行い、若者の地元企業定着を促進した。また、29年度から県南8町村とも連携し、定住自立圏構想の枠組みで、人材不足対策や知的財産活用啓発事業等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人材不足対策 <ul style="list-style-type: none"> ・しらかわ企業データベースの充実 掲載企業266社(うち新規掲載2社、情報更新31社) ・企業紹介映像の作成 13社 ○UIJターン促進 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関支援施策の利用促進 企業訪問時にニーズがあった支援制度の紹介を行い利用促進を図った。 ・インターンシップ促進 県委託事業と連携してインターンシップ受け入れ企業の拡充を図った。 ・学生と企業の交流促進 県委託事業と連携してしらかわ地域の企業と首都圏等の学生の交流会を実施した。 ○知的財産の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・しらかわ地域知財セミナー 参加者24人 ・福島県発明協会等支援機関との「橋渡し」強化 企業訪問8社 								

起業・創業支援事業


事業番号 5	認定創業支援事業計画関連事業		決算額	2,235 千円																
			所管課	商工課																
財源内訳	国県	1,675 千円	市債	千円	その他	千円	一般	560 千円												
<p>[主な事業内容と成果] 創業希望者を支援するため、白河商工会議所及び産業サポート白河に業務委託し、次の事業を実施した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>支援者数</th> <th>実施主体</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創業塾</td> <td>25人</td> <td>白河商工会議所</td> <td>財務、経営、人材育成、販路開拓等の知識を身に付けるための講座を8日間開催。</td> </tr> <tr> <td>女性のためのプチ起業セミナー</td> <td>延べ42人</td> <td>産業サポート白河</td> <td>女性を対象に起業形態やマーケティング、資金計画などに関するセミナーを開催。</td> </tr> </tbody> </table>									事業名	支援者数	実施主体	内容	創業塾	25人	白河商工会議所	財務、経営、人材育成、販路開拓等の知識を身に付けるための講座を8日間開催。	女性のためのプチ起業セミナー	延べ42人	産業サポート白河	女性を対象に起業形態やマーケティング、資金計画などに関するセミナーを開催。
事業名	支援者数	実施主体	内容																	
創業塾	25人	白河商工会議所	財務、経営、人材育成、販路開拓等の知識を身に付けるための講座を8日間開催。																	
女性のためのプチ起業セミナー	延べ42人	産業サポート白河	女性を対象に起業形態やマーケティング、資金計画などに関するセミナーを開催。																	

若者定着産業力強化事業

事業番号 6	金融機関と創る産業都市しらかわ事業	決算額	1,397 千円					
		所管課	商工課					
財源内訳	国県	1,037 千円	市債	千円	その他	千円	一般	360 千円


[主な事業内容と成果]
 地元金融機関と連携し、市がブースを借り上げ、市のPR及び地元企業の販路拡大のため、イベントに共同出展した。

○地方銀行フードセレクション2018
 ・日程:10月23日・24日
 ・会場:東京ビッグサイト
 ・出展社数:3社+市
 ・実績:複数の大手バイヤーとの個別商談の足がかりとなった。



【フードセレクション】

○ビジネスマッチ東北2018
 ・日程:11月7日・8日
 ・会場:夢メッセみやぎ
 ・出展社数:5社+市
 ・実績:複数の大手バイヤーとの個別商談の足がかりとなった。



【ビジネスマッチ】

IT関連創業者発掘事業

事業番号 7	コワーキングスペース事業	決算額	7,979 千円					
		所管課	商工課					
財源内訳	国県	5,458 千円	市債	千円	その他	129 千円	一般	2,392 千円

[主な事業内容と成果]
 市内での創業を促進するため、創業手軽なコワーキングスペースを提供するとともに伴走で支援する環境を整備した。

○コワーキングスペース事業
 ・施設デザイン設計委託業務
 ・施設改修
 ・ロゴマーク作成
 ・運營業務委託

○利用状況(H31年3月末時点)
 ・指定席3人、自由席2人



【コワーキングスペース外観】



【コワーキングスペース内観】

白河の大地が君を待つ！就農全力バックアップ事業

事業番号 8	がんばる新規就農者支援事業	決算額	7,500 千円					
		所管課	農政課					
財源内訳	国県	千円	市債	千円	その他	千円	一般	7,500 千円

[主な事業内容と成果]
 経営が不安定な就農初期段階において、安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、青年等就農計画書等で経営規模目標を達成するために導入すると定めた施設、機械等の導入経費を支援し、新規就農者の定着を図った。

○ 補助実績
 ・ 補助額 定額(1,500千円上限)
 ・ 補助件数 5件
 ・ 補助金総額 7,500千円
 ・ 導入した農業用機械等 トラクター、果樹用コンテナ、トマトハウス増設、軽トラック等

白河市産米消費拡大及び魅力発信事業

事業番号 9	白河市産米消費拡大及び魅力発信事業	決算額	12,430 千円			
		所管課	農政課			
財源内訳	国県	3,000 千円	市債 千円	その他 千円	一般 千円	9,430 千円

[主な事業内容と成果]

白河市産米の販路開拓等による安定的な需要確保のため、販売促進活動に加えて実際に白河市産米に触れる機会の創出及び誘導を図りながら地域イメージの確立に向けて米以外の農畜産物や歴史・文化などの市域資源とともに白河市産米の魅力を発信した。

○委託料:11,340千円 旅費:590千円 負担金補助及び交付金:500千円

○実施概要

- ・首都圏及び市内において白河産コシヒカリの販売促進・PRイベントを開催。
- ・首都圏等において開催される「食の商談会」に出展し白河産コシヒカリの売り込みを行った。
- ・市内の親子を対象に、白河産コシヒカリのほか地元農畜産物を使った「親子料理教室」を開催。
- ・期間限定で白河市産コシヒカリを使用したメニューを提供する「飲食店フェア」を首都圏10店舗で実施。
- ・白河産米の購入者が応募する方式で特産品等が当たるプレゼントキャンペーンを実施(応募件数:503口)。



【MIDETTEでの販売PR】



【親子料理教室】



【ヤフー株式会社「白河フェア」】



【プレゼントキャンペーン】

農畜産物6次化・ブランド化推進事業

事業番号 10	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	決算額	2,476 千円			
		所管課	農政課			
財源内訳	国県	千円	市債 千円	その他 千円	一般 千円	2,476 千円

[主な事業内容と成果]

白河市産の農畜産物を主な原材料とした新商品の開発(商品のネーミング、パッケージデザインの開発等を含む)や、新商品の販路開拓を行う取り組みなどに係る経費の一部を支援した。また、定住自立圏構想の取り組みとして「事業者向け6次産業に係る研修会」を開催した。

○ アグリビジネス連携補助金 補助実績 (補助率 2/3) (単位:千円)

事業名	補助上限額	補助実績額 (件数)	事業の内容
新商品事業化推進事業	800	700 (1件)	新商品の開発に向けた取組(商品のネーミング、パッケージデザイン開発等を含む。)に対する補助
新商品販路開拓等事業	300	1,438 (5件)	新商品の販路開拓を行う取組及び新商品の販路開拓に必要な改良等(商品のネーミング、パッケージデザインの改良等を含む。)を行う取組に対する補助
合計		2,138 (6件)	

○ 定住自立圏構想関連事業 (単位:千円)

事業名	事業負担金	事業の内容
事業者向け6次産業に係る研修会	129	6次産業のコンサルタント企業関係者を講師として招き、6次化商品の開発等に係る研修会を2回開催した。 ①成功例・失敗例に学ぶ6次化の始め方セミナー ②6次化商品のデザインを学ぶセミナー